イ　紙により持参する場合の提出期限は、平成22年１月26日12時00分。提出先は、北海道開発局旭川開発建設部契約課。

ウ　郵便による入札の受領期限は、平成22年１月26日12時00分。郵送先は、北海道開発局旭川開発建設部契約課。

開札は、平成22年１月27日10時00分　北海道開発局旭川開発建設部３階第２会議室にて行う。

5　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

ア　入札保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行旭川代理店）。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店　日本銀行旭川代理店）又は銀行等の保証（取扱官庁　北海道開発局旭川開発建設部）をもって入札保証金の納付に代えることができる。また、入札保証保険契約の締結を行い、又は契約保証の予約を受けた場合は、入札保証金を免除する。

イ　契約保証金　納付（保管金の取扱店　日本銀行旭川代理店）。ただし、利付国債の提供（保管有価証券の取扱店　日本銀行旭川代理店）又は金融機関若しくは保証事業会社の保証（取扱官庁　北海道開発局旭川開発建設部）をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、履行保証保険契約の締結を行い、又は公共工事履行保証証券による保証を付した場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　契約締結後のＶＥ提案　契約締結後、請負者は、設計図書に定める工事目的物の機能、性能等を低下させることなく請負代金額を低減することを可能とする施工方法等に係る設計図書の変更について、発注者に提案することができる。提案が適正と認められた場合には、設計図書を変更し、必要があると認められる場合には請負代金額の変更を行うものとする。詳細は特記仕様書等による。

⑸　配置予定監理技術者の確認　落札者決定後、ＣＯＲＩＮＳ等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差し替えは認められない。

⑹　専任の監理技術者の配置が義務付けられている工事において、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合においては、監理技術者とは別に同等の要件を満たす技術者の配置を求めることがある（入札説明書参照。）。

⑺　手続における交渉の有無　無。

⑻　契約書作成の要否　要。

⑼　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　無

⑽　現場説明会を行う。

⑾　資料のヒアリングを行う。

⑿　入札書（施工体制の確認に係る部分に限る。）のヒアリングを実施するとともに、ヒアリングに際して追加資料の提出を求めることがある（入札説明書参照。）。

⒀　技術提案及び標準案に基づく施工計画の採否　技術提案及び標準案に基づく施工計画の採否については、競争参加資格の確認の通知に併せて通知する。また、可とした場合で評価しない項目・実施不可の項目がある場合は、その旨を通知する。なお、競争参加資格の確認の通知において、技術提案に基づく施工計画により競争参加資格を認められた者は、当該提案に基づく入札を行い、標準案に基づく施工計画により競争参加資格を認められた者は、標準案に基づく入札を行うことを条件とし、これに違反した入札は無効とする。

⒁　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。

⒂　一般競争参加資格の決定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の決定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の決定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⒃　受注者の責により、提案された技術提案を遵守することができない場合は、提案の達成率に応じて工事成績評定点から減点するものとする。

⒄　本工事について、調査基準価格を下回った価格をもって契約する場合には、工事完了後に行う工事コスト調査に係る資料を公表するものとする。

⒅　本案件は、資料の提出及び入札を電子入札システムで行うものであり、対応についての詳細は入札説明書による。

⒆　詳細は入札説明書による。

6　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Kouichi Honda, Director of Asahikawa Development and Construction Department, Hokkaido Regional Development Bureau, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

⑵　Classification of the services to be procured : 41

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Kitanomine Tunnel, National Highway Asahikawa Tokachi Douro, Furano City, Hokkaido, Japan

⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification : 4 : 00 p.m. 8 December 2009

⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic bidding system : 12 : 00 p.m. 26 January 2010 (tenders brought with 12 : 00 p.m. 26 January 2010 or submitted by mail 12 : 00 p.m. 26 January 2010)

⑹　Contact point for tender documentation : Toshimasa Yoshida, Senior Officer of Contracts Division, Contracts Division, Asahikawa Development and Construction Department, Hokkaido Regional Development Bureau, 4155―31, Miyamaedoori higashi, Asahikawa, Hokkaido 078―8513, Japan TEL 0166―32―2451 ext. 3440

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成21年11月10日

支出負担行為担当官
中国地方整備局長　福田　　功

◎調達機関番号　020　◎所在地番号　34

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　三原バイパス第４トンネル工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　広島県三原市糸崎町地先

⑷　工事内容　工事延長　Ｌ＝260m
【三原第４トンネル】トンネル延長　Ｌ＝163m（内空断面：Ａ＝56.3㎡）
トンネル工（ＮＡＴＭ工法：機械掘削）１式
掘削支保工　153m
覆工　153m
インバート工　153m
明かり巻き工　10m
坑門工　２基
仮設工（トンネル仮設備等）１式

⑸　工期　平成23年３月31日まで

⑹　使用する主要な資機材
生コンクリート　約3.0千㎥
セメント　約5.6百トン
鋼材（形鋼）約1.9百トン

⑺　工事実施形態

①　本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（施工体制確認型、標準型（Ｉ型））の適用工事である。

②　本工事は、低入札価格調査制度調査対象工事について、現場にモニターカメラの設置（施工状況の把握）及び発注者の指定する不可視部分の施工に関するビデオを撮影し、発注者への提出を実施する試行工事である。

③　本工事は、契約締結後に施工方法等の提案を受け付ける契約後ＶＥ方式の試行工事であり、詳細は特記仕様書による。

④　本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。